

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【公表番号】特表2009-506692(P2009-506692A)

【公表日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-006

【出願番号】特願2008-528504(P2008-528504)

【国際特許分類】

H 04 W 36/18 (2009.01)

H 04 W 36/36 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 3 1 1

H 04 Q 7/00 3 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月31日(2009.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

パケット・データを共用下りリンクのトラヒック・チャネル上で受信する移動局のハード・ハンドオーバを実行するために無線ネットワーク制御装置により実装される信号伝達方法であって、

前記移動局の現在の在圈セルから対象セルへのハード・ハンドオーバを前記移動局からの信号メッセージに対応して開始する工程と、

無線リソース制御メッセージを、前記ハンドオーバの間、前記現在の在圈セルおよび前記対象セルの両方を通して、前記共用下りリンクのトラフィックチャネル上でバイキャストする工程と、

ユーザ・データを前記ハンドオーバの間前記現在の在圈セルを通して、前記共用下りリンクのトラフィックチャネル上でユニキャストする工程とを備える信号伝達方法。

【請求項2】

前記信号メッセージがハンドオーバ要求または信号強度測定報告を含む請求項1に記載の信号伝達方法。

【請求項3】

無線リソース制御メッセージをバイキャストする工程が、前記現在の在圈セルおよび前記対象セルの両方を通してハンドオーバ・コマンドを前記移動局にバイキャストする工程を含む請求項1に記載の信号伝達方法。

【請求項4】

無線リソース制御メッセージをバイキャストする工程が、前記共用下りリンクのトラヒック・チャネルの帯域内で前記現在の在圈セルおよび前記対象セルから前記無線リソース制御メッセージを前記移動局に送信する工程を含む請求項1に記載の信号伝達方法。

【請求項5】

前記共用下りリンクのトラヒック・チャネルが、広帯域符号分割多元接続とWCDMAとシステムにおける高速下りリンク共用チャネルとHS-DSCHとを含む請求項4に記載の信号伝達方法。

【請求項 6】

無線アクセス・ネットワーク用の無線ネットワーク制御装置であって、

現在の在圏セルから対象セルへのハード・ハンドオーバを前記移動局からの信号メッセージに対応して開始し、

前記ハンドオーバの間、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方を通して、前記共用下りリンクのトラフィックチャネル上で無線リソース制御メッセージを前記移動局にバイキャストし、

前記ハンドオーバの間、前記現在の在圏セルを通して、前記共用下りリンクのトラフィックチャネル上でユーザ・データをユニキャストするように機能する無線リソース制御装置を備える無線ネットワーク制御装置。

【請求項 7】

前記信号メッセージが前記移動局からのハンドオーバ要求または前記移動局からの信号強度測定報告を含む請求項6に記載の無線ネットワーク制御装置。

【請求項 8】

前記現在の在圏セルおよび前記対象セルを通して前記移動局にバイキャストされる前記無線リソース・メッセージがハンドオーバ要求を含む請求項6に記載の無線ネットワーク制御装置。

【請求項 9】

前記無線ネットワーク制御装置が、共用下りリンクのトラヒック・チャネルの帯域内で前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方から無線リソース制御メッセージを前記移動局にバイキャストするように機能する請求項6に記載の無線ネットワーク制御装置。

【請求項 10】

前記下りリンクのトラヒック・チャネルが、広帯域符号分割多元接続とW C D M Aとシステムにおける高速下りリンク共用チャネルとH S - D S C Hとを含む請求項9に記載の無線ネットワーク制御装置。

【請求項 11】

移動通信ネットワークにおいてハンドオーバを実行するために移動局により実装される信号伝達方法であって、

現在のセルから対象セルへのハード・ハンドオーバを開始するために、無線リソース制御装置に信号メッセージを送る工程と、

下りリンク・チャネルで前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方において前記信号メッセージに対する応答メッセージをリッスンする工程と
を有する信号伝達方法。

【請求項 12】

前記ハンドオーバを作動するために前記移動局により送られる前記信号メッセージがハンドオーバ要求または信号強度測定報告を含む請求項11に記載の信号伝達方法。

【請求項 13】

下りリンク・チャネルで前記現在の在圏セルおよび対象セルの両方において応答メッセージをリッスンする工程が、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方に対して制御チャネルをリッスンし、共用下りリンクのトラヒック・チャネルでスケジューリングされた前記応答メッセージの送信を検出する工程を有する請求項11に記載の信号伝達方法。

【請求項 14】

前記無線応答メッセージを前記共用下りリンクのトラヒック・チャネルの帯域内で受信する工程をさらに有する請求項13に記載の信号伝達方法。

【請求項 15】

前記共用下りリンクのトラヒック・チャネルが、広帯域符号分割多元接続とW C D M Aとシステムにおける高速下りリンク共用チャネルとH S - D S C Hとを含む請求項14に記載の信号伝達方法。

【請求項 16】

前記応答メッセージを受信次第、前記無線ネットワーク制御装置に確認メッセージを送

る工程をさらに有する請求項1_1に記載の信号伝達方法。

【請求項 1_7】

データを共用下りリンクのトラヒック・チャネルで受信することができる移動局であつて、

無線リソース制御メッセージを含めてデータを送受信する送受信機と、

前記送受信機を制御する制御部とを備え、

前記送受信機が、現在の在圏セルから対象セルへのハード・ハンドオーバを開始するために、無線ネットワーク制御装置に信号メッセージを送り、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方について下りリンク・チャネルで、前記無線ネットワーク制御装置からの前記信号メッセージに対する応答メッセージをリッスンするように構成された制御部とを備える移動局。

【請求項 1_8】

前記制御部が、前記ハード・ハンドオーバを開始するために前記無線ネットワーク制御装置にハンドオーバ要求を送る請求項1_7に記載の移動局。

【請求項 1_9】

前記制御部が、前記ハード・ハンドオーバを開始するために前記無線ネットワーク制御装置に信号強度測定報告を送る請求項1_7に記載の移動局。

【請求項 2_0】

前記制御部が、前記現在の在圏セルおよび前記対象の両方について、下りリンク制御チャネルで前記応答メッセージをリッスンし、共用下りリンクのトラヒック・チャネル上の前記応答メッセージのスケジューリングされた送信をリッスンする請求項1_7に記載の移動局。

【請求項 2_1】

前記移動局が、前記共用下りリンクのトラヒック・チャネル上で前記応答メッセージを受信する請求項2_0に記載の移動局。

【請求項 2_2】

前記制御部が、前記応答メッセージを受信次第、前記無線ネットワーク制御装置に確認メッセージを送る請求項2_0に記載の移動局。

【請求項 2_3】

移動局を制御するためのプログラムを保存した、コンピュータで読み取り可能な記憶媒体であつて、前記プログラムが、

現在の在圏セルから対象セルへのハード・ハンドオーバを無線リソース制御装置に要求するために、信号メッセージを前記移動局に送らせるステップのコードと、

前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方において前記信号メッセージに対する応答を前記移動局にリッスンさせるステップのコードと
を含むコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 2_4】

前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方において前記信号メッセージに対する応答を前記移動局にリッスンさせるための前記ステップのコードでは、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方において制御チャネル上で前記移動局にリッスンさせ、共用下りリンクのトラヒック・チャネル上の前記応答メッセージのスケジューリングされた送信をリッスンさせる請求項2_3に記載のコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 2_5】

無線ネットワーク制御装置を制御するためのプログラムを保存した、コンピュータで読み取り可能な記憶媒体であつて、前記プログラムが、

前記移動局の現在の在圏セルから対象セルへのハード・ハンドオーバを前記移動局からの信号メッセージに対応して前記ネットワーク制御装置に開始させるためのステップのコードと、

前記共用下りリンクのトラヒック・チャネル上において、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方を通して、前記ハンドオーバの間、無線リソース制御メッセージを前記

無線ネットワーク制御装置にバイキャストさせるステップのコードと、

前記共用下りリンクのトラヒック・チャネル上において、前記現在の在圏セルを通して前記ハンドオーバの間前記無線ネットワーク制御装置にユーザ・データをユニキャストさせるステップのコードと

を含むコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 2 6】

前記現在の在圏セルおよび前記対象セルの両方を通して、前記ハンドオーバの間、前記無線リソース制御メッセージを前記無線ネットワーク制御装置にバイキャストさせるステップの前記コードでは、前記現在の在圏セルおよび前記対象セルにおける共用下りリンクのトラヒック・チャネルを使用して前記無線ネットワーク制御装置に無線リソース制御メッセージをバイキャストさせる請求項2_5に記載のコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。